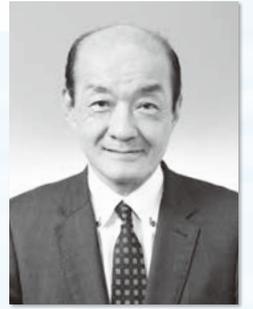


新年のご挨拶



揖斐川町長

岡部 栄一

新年あけましておめでとございます。町民の皆さまにおかれましては、健康やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃より町政運営に温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、揖斐川町合併20周年を迎え、これまでのまちづくりにご尽力いただいた皆さまに感謝するとともに、これからの揖斐川町に向けて新たな一歩を踏み出した1年でございました。

しかしながら、依然として人口減少や物価高騰など町や町民の皆さまの生活を取り巻く環境は厳しい状況にあります。町としましても、少しでも人口減少に歯止めをかけるため、安心して出産・子育てしていただけるよう、「おむつ宅配便事業」によりおむつ等のベビー用品をお届けするとともに、配達時に育児に関する相談を受けられる体制を整備しました。また、物価高騰の影響を受ける皆さんへの生活支援のため、ガソリン券やゴミ袋の配布、水道基本料金の免除などを実施してまいりました。

10年のまちづくりの指針となる「揖斐川町第3次総合計画」がスタートする節目の年でございます。本計画では、まちの将来像を「みんなの想い みんなの力をぎゅっと！ いびがわく共に創る住み続けたいまち」と定め、その実現のため、「豊かな自然とともに安心して暮らしやすいまち」「健康やかにみんなが安心して楽しめるまち」「学びふれあいなながらつながるまち」「めぐみ(資源)を活かし未来にチャレンジするまち」の4つの基本目標を掲げています。

10年後にも「住んでよかった、住み続けたい」と思っていただけのまちであり続けるには、計画初年度である今年が非常に重要です。これまで以上に職員一丸となって町政に取り組んでまいりますので、町民の皆さまをはじめ町内事業所、関係機関・団体の皆さまのなお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、本年が皆さまにとりまして、健康で充実した、素晴らしい1年となりますことをご祈念申し上げます。今年のご挨拶といたします。



揖斐川町議会議長

大西 恵子

新年あけましておめでとございます。皆様におかれましては、令和8年の新春を健康やかに迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。また、日頃より町政運営に温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年は町村合併から20年の節目の年を迎え、議会としましてもさらなる町政の発展に向けて決意を新たにいたしました。このような中、揖斐川町においては幸い大きな災害等もなく、穏やかな一年であったと思っております。しかし、他の地域では地震をはじめ大規模な山林火災や建物火災、台風による大雨被害などが発生しました。

また、南海トラフ地震の発生が危惧されている中、私たち住民一人一人が災害に対する意識を高め、「自分の命は自分で守る」ための備えが重要です。まずは数日分の食料を備蓄するなど、少しずつできることから始めたいと思います。

昨年10月には、「ねんりんピック岐阜2025」が開催されました。本町

ではソフトボール交流大会が実施され、全国から61チーム、880名の選手が来町され、4日間にわたってプレーされました。選手の方々の活躍が勇気と希望を与えてくれた素晴らしい大会になりました。

冠山峠道路の開通から2年が経過し北陸圏との往来が非常に増えました。昨年4月には東海環状自動車道の本巣ICー本巣IC間が供用開始、8月には本巣ICー大野神戸IC間が開通し、今後さらに人・物の往来が増え地域の活性化につながるものと期待しております。通過されてしまう地域ではなく目的地、立ち寄っていただける魅力ある地域となれるよう議会としても議員一同さらに邁進する所存でございますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、本年が大きな災害のない平穏な一年となりますこと、また、皆様にとりまして、健康で喜びと幸せに満ちた一年となりますことを、議員一同心からお祈り申し上げます。今年のご挨拶といたします。